

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		文化振興費[市民会館管理運営事業・新型コロナウイルス感染症対策事業]										
予算科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	11	文化振興費	事業番号	1・2	
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	生涯学習（地域振興）					課生涯学習（消費・共同参画）		係	課長名	高田匡章（石川正憲）		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 4			
【施策名】 市民文化の振興								総合計画書 (ページ)	41			
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）						
	市民					市の人口（4／1 現在）						
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）						
市民の芸術文化に関する活動を充実させる。					市民会館の稼働率							
→												
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）							
指定管理者による事業の実施及び施設管理 指定管理者の管理・監督 指定管理者の範囲を超える施設修繕等の実施					市民会館の利用可能回数（全施設）							
→												
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標		令和5年度目標		
	対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,297						
	成果指標	②の数値	%	59.7	49.7	66.2						
	目 標	②の目標値	%	58	59	60		60		60		
		目標値設定の考え方 指定管理者が示した基本事業計画書の目標数値を設定した。										
活動指標	③の数値	回	5,757	4,843	5,544							
3 経費	事業費（実績）		円	157,639,412	183,282,837	127,063,162		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。 その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、 8,250,000円 時間単価は、 4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	124,141,412	115,785,837	116,063,162						
		特定財源（国・都・他）	円	33,498,000	67,497,000	11,000,000						
		（うち受益者負担）	円	0		0						
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	0.5	0.5	0.5						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	4,155,000	4,190,000	4,125,000						
	職員人件費(再任用)	円										
事業費+人件費		円	161,794,412	187,472,837	131,188,162							
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成12年度									
	(2) 環境の変化 平成21年度に指定管理者制度を導入し、市民サービス向上及び経費の節減を図った。 平成31年度から通算3回目の公募で決定した指定管理者が前指定管理者から事業を引き継ぎ運営を行なっている。 指定管理者は公募毎に変わっており、民間事業者のノウハウを持ってしても安定した運営が難しい規模の文化施設である。 市民会館開館から20年を超えることから、開館当初からの設備に老朽化や不具合が生じてきており、舞台設備関係の設備更新工事を優先的に実施したが、照明・空調設備、屋上・天井・壁面等の躯体や備品関係の更新などが課題となっている。											

事業名称	文化振興費[市民会館管理運営事業・新型コロナウイルス感染症対策事業]		
担当部署・課長名	生涯学習（地域振興）	課生涯学習（消費・共同参画）係	課長名 高田匡章（石川正憲）

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 昨年度要望のあったトイレの洋式化及び様々な感染症拡大防止対策の実施により、利用者に安心して施設利用していただけるよう環境整備を行った。		
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）		
	☒ 取り組んだ ☐ 取り組まない	取組手法：①、③、⑥、⑦ 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 現指定管理者からの提案である「市民や関係団体との協働、賑わいの創出」の取組を通じて、市民が集い、文化を体験し、賑わい、交流する拠点施設としての役割を高めていく中で協働の形態を構築していく。		
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 基本協定に基づく市民会館の運営・管理が確実に行われるように進捗を行うとともに、空調設備などの施設不具合への対応や老朽化に対して計画的な修繕を実施していくことが課題である。		
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 月次報告会などを通じ、運営・管理が確実に行われるよう進捗管理を行った。また、施設不具合についても設備管理担当者と密に連絡を取り合い、優先度を考え、実施計画に計上した。		
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 引き続き、基本協定に基づく市民会館の運営・管理が確実に行われるように進捗を行うとともに、施設不具合への対応や老朽化に対して計画的な修繕を実施していくことが必要である。		
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 市民文化の振興 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）		
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☒ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 令和4年度から、教育委員会に事務が移管される。より一層、市の他部署との連携を図り、稼働率の向上など、指定管理者が提示した事業が円滑に実施できるよう調整を行う。 市民会館の施設を安全・快適に利用してもらうよう建築課や指定管理者がもつ専門知識を活用して計画的な修繕を行っていく。 (2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 日頃から、市の他部署と情報交換・共有を図り連携していく。 計画的に修繕を行えるように建築課や指定管理者と連携しながら必要な予算計上を行っていく。 指定管理者と定期的に連絡・調整を行い、基本協定に基づく運営・管理が円滑に実施できるようにする。		
10	上半期終了時点の状況（令和4年9月末記入）		
11	令和5年度に向けた方向性（令和4年9月末記入）		